

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	17106
----------	-------

1. 開設大学	広島国際大学	開講場所 (キャンパス・施設)	呉キャンパス
2. 科目名	人間と現代社会 I		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	村上 智章 心理学部 臨床心理学科 准教授		
4. 開講学期	後期		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 29 年 9 月 27 日 (水) ~ 平成 30 年 1 月 24 日 (水) 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分		
個別開講日	1 回目 9/27	2 回目 10/4	3 回目 10/11
	4 回目 10/18	5 回目 10/25	6 回目 11/8
	7 回目 11/15	8 回目 11/22	9 回目 11/29
	10 回目 12/6	11 回目 12/13	12 回目 12/20
6. 募集定員	10 人		
7. 科目内容・ 授業計画	【科目内容】 現代社会における「労働」について、「医療」領域も視野にいれながら、社会科学の諸理論を活用しつつ、歴史的、理論的、実証的に考察する。時代の変化とともに「労働」のあり方がどのように変容したのか、また、現在私たちはどのような状況にあるのか、について多面的に考察する。		
	【授業計画】 第 1 回 はじめに 現代日本の労働を考える その 1 第 2 回 現代日本の労働を考える その 2 第 3 回 「日本的経営」をめぐって その 1 第 4 回 「日本的経営」をめぐって その 2 第 5 回 「日本的経営」をめぐって その 3 第 6 回 「日本的経営」をめぐって その 4 第 7 回 資本主義の精神史 ウェーバー『プロ倫』その 1 第 8 回 資本主義の精神史 ウェーバー『プロ倫』その 2 第 9 回 資本主義の精神史 ウェーバー『プロ倫』その 3 第 10 回 パーソンの社会理論と医療社会学 その 1 第 11 回 パーソンの社会理論と医療社会学 その 2 第 12 回 パーソンの社会理論と医療社会学 その 3 第 13 回 現代日本の労働を考える その 3 第 14 回 現代日本の労働を考える その 4 第 15 回 総括		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 奥井 智之『社会学の歴史』東大出版会 2010 年 ISBN978-4-13-052023-2 定価 2,000 円 (税抜)		
10. 学習記録	交付する		交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる		
	単位数	単位	
	受入学年	高校生以上 (二次募集時 年生)	
	試験・評価		
	特記事項		
12. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (人)		
	② 不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで、7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。